

青年総合相談Q & A (18)

Q 20代の息子についての悩みです。3年続けて大学受験に失敗しています。過去にセンター試験を受けてはいました。今年も大学を受験すると言っているけれど、勉強している様子もなく、予備校にも通っていません。このまま、ずっと受験することを応援していいのか、このままどうになってしまうのか不安です。

A 数年にわたり大学受験を申し込んで、実際には会場に行っていない、試験を受けていないと相談を受けることがあります。本人なりに悩んだ上での行動だと思います。本人が本当に進学を望んでいるのか、親御さんが、無言な圧力をかけていないか、一旦考えてみてください。そして、本人の気持ちを聴く機会を作ってください。決して「どうするつもりなの？」と責めるのではなく「これからのことを一緒にかんがえようか」と応援する姿勢で話し合う機会を作ってみるのはいかがでしょうか。

受験をすることが当然になっていて「もう辞めたい」と本人からは言いづらいものです。受験以外にも人生の選択肢はあることを伝えて、もう一度受験の目的を整理することが必要ですね。

何年も受験を失敗していると自信を失っている場合もあります。何年も受験にチャレンジしている気持ちは受け止めて、労ってください。挫折している気持ちを理解した上で、このまま受験をつづけたいのか、大学に行く目的など、考えていることをじっくり聴いてください。決して否定や批判をすることなく、本人の話をさえぎらず思いをすべて聴いてください。本人なりの苦しみを理解しましょう。

どんなに努力して頑張っても、思い通りの結果がでない自信を無くします。結果が出ていなくても何年も受験しようと頑張ってきたプロセスに対して労い、本人のしてきた頑張りを承認することで、少しずつ自己肯定感が高まると思います。